

2008年 3月

冬から春へ変わるこの季節『三寒四温』といいますが、今年は冷えこみも厳しく、風もまだ冷たく、朝晩の暖房も欠かせない日が続いています。

工事においても自然条件に逆らうことは出来ず、特に今年は寒さや強風、時には雪とたたかい、年度末のあわただしい時期ですが、気持ちはホットにバイパス開通へ向けて各工事励んでおります。

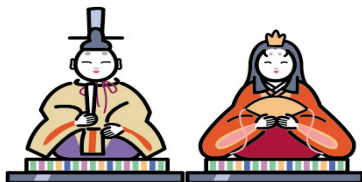
年度末の3月工期で終了する工事もありますが、新たに発注となる工事もあります。引き続き皆様には、中勢バイパス事業におけるご理解とご協力をお願いいたします。



春の訪れ

3月の行事

‘ひなまつり’……3月3日
皆さんもご存知のように
女兒の健やかな成長を
願う祭りで、桃の節句とも



言いますね。ひな祭りの源は3月の最初の巳(み)の日に紙の人形に自分の汚れを移し川や海に流す儀式で、8世紀初頭から3月3日に定着しています。一方この行事とは関係なく、女兒が日常紙人形で遊ぶ『ひいな遊び』があり、両者が長い年月のうちに結びついて、ひな人形やひな祭りの原形ができたとされています。江戸時代に入り、宮廷の階層をまねたひな壇を設けて、豪華で工芸品としても優れたひな人形がつくられるようになりました。



‘民放ラジオの日’……3月3日

今年から、3月3日の耳の日にちなんで、全国の民放ラジオ101社が「民放ラジオの日」として、キャンペーンを行っています。最近インターネットをはじめ、新しいメディアが発達していますが、「ラジオを聴いて音楽と出合った」「ラジオはイマジネーションが広がるから好きだ」というように、「ラジオの魅力を今一度見直そう」とPRしています。

土木工事でもインフラ整備の重要性を見直して頂き、完成予想のグッドイマジネーションでいい出来映えにしよう！

‘啓 蟄’……3月5・6日

二十四節気の一つ。冬ごもりしていた虫が地上に這い出るとされる日です。

冬眠していたアリ、カエル、ヘビが地中から出てきます。



‘春分の日’……3月20日(彼岸の中日)

「お中日」と呼ばれる春分の日には昼と夜の長さが等しい日で、太陽が真東から昇り、真西に沈みます。この日に太陽が真西、つまり西方極楽浄土の入口に沈むことから、寺院では仏事・法要が営まれて信徒が寺院や墓をお参りします。



《ももの花》

ひな祭りにはももの花が付き物です。ももは中国の黄河上流が原産で3000年以上前から栽培され、シルクロードを通して13世紀までにヨーロッパ全体に広まりました。日本への伝来も古いですが、当時は果実が小さいものでした。明治時代になってから中国の大きな品種が伝わり、現在のももの大きさになりました。

ももには、悪気を払う力があると言われ、これがひな祭りと結びついたと思われます。またももは、薬としても利用され、蕾(つぼみ)や花は利尿剤、種は消炎浄血剤、葉と枝は風呂に入れると湿疹等に効くようです。



《3月の魚》

春を代表する魚といえば、昭和30年頃までは「春告魚」とも書く『鯉(ニシン)』でしたが、最近では近海での漁獲量も減り、北洋ものや大西洋ものの輸入が出回っています。一方「魚」へんに「春」と書く『鰭(さわら)』は健在で、成長とともに名前が変わる出世魚であります。「サゴシ」は幼魚名で50cmくらいまでのものをいい、サワラは体長1mに達する大型魚です。春が旬の魚と思われますが夏の産卵後を除くと一年中おいしくいただけます。身質はやわらかく淡白で癖のない白身魚であり、EPA・DHAが非常に多く、血栓生成の抑制、動脈硬化の予防に良いといわれています。ちなみにDHAはサンマより多いそうです。

《彼岸の供物》

彼岸に供え物として作られる『ぼたもち』と『おはぎ』。つぶあんとしあん？大きいのか小さいの？がどっちでどうなのか？

実は食べる時期の違いだけです。彼岸の頃に咲く牡丹(春)と萩(秋)に由来すると言われています。

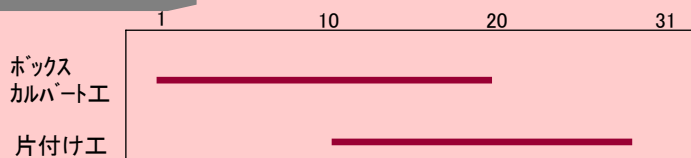


平成18年度 23号木造避溢橋下部工事



本線橋下部工事は足場撤去のみです。側道橋下部工事は完了しました。ボックスカルバート工事は製品を布設して土砂埋戻しを行います。3月の主な工事はボックスカルバート工事の残り(約50m)です。3月28日で工事完成です。

今月の予定工程



施工者 東海土建(株)・三重農林(株)
共同企業体
TEL 059-256-1598

現場代理人 福山 栄次
監理技術者 中川 浩之

平成18年度 23号雲出川橋下部工事



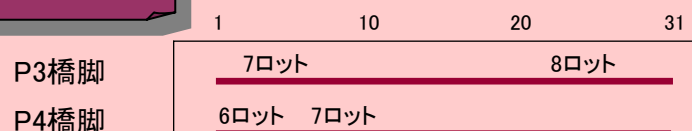
7ロットのコンクリートをポンプ車で打設中です。養生後、型枠の解体を行い、7ロットを沈めます。残るは 8、9ロットです。

函内にて、天井走行式ケーソンショベルで掘削を行います。土砂は左上の土砂バケツを使って函外へ搬出します。

施工者 佐田建設(株)
TEL 059-255-4587

現場代理人 玖村 昌彦
監理技術者 永目 康隆

今月の予定工程



平成19年度 23号舞出避溢橋下部工事



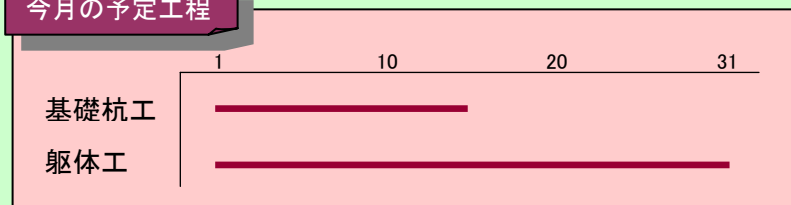
起点より



終点より

3月中旬ごろに基礎杭の打ち込みが完了予定です。雲出川側より、基礎杭を打ち込み完了した箇所から順番に躯体を作っていきます。工事期間中は、様々な建設機械が稼働しています。お子様には大変興味あるものかもしれませんが、大変危険なものです。工事区域箇所には、立ち入らないようにお願いいたします。

今月の予定工程



施工者 日本土建(株)
TEL 0598-56-3250

現場代理人 西口 勝規
監理技術者 小林 善光

平成19年度 23号小津側道整備工事

地盤改良機
(パワーブレンダー工法)



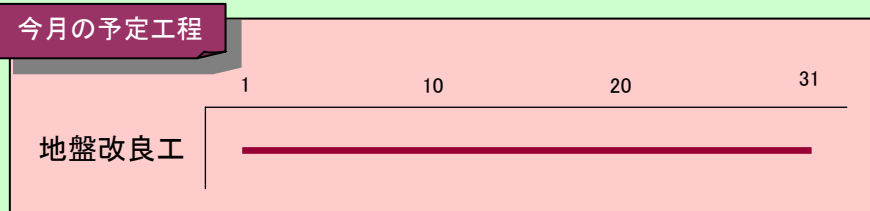
嬉野工区

嬉野新屋庄地区において、排水BOXの施工を行なっています。現在、地盤改良を行なっています。地盤改良が終わり、養生後、排水BOXの施工を行います。

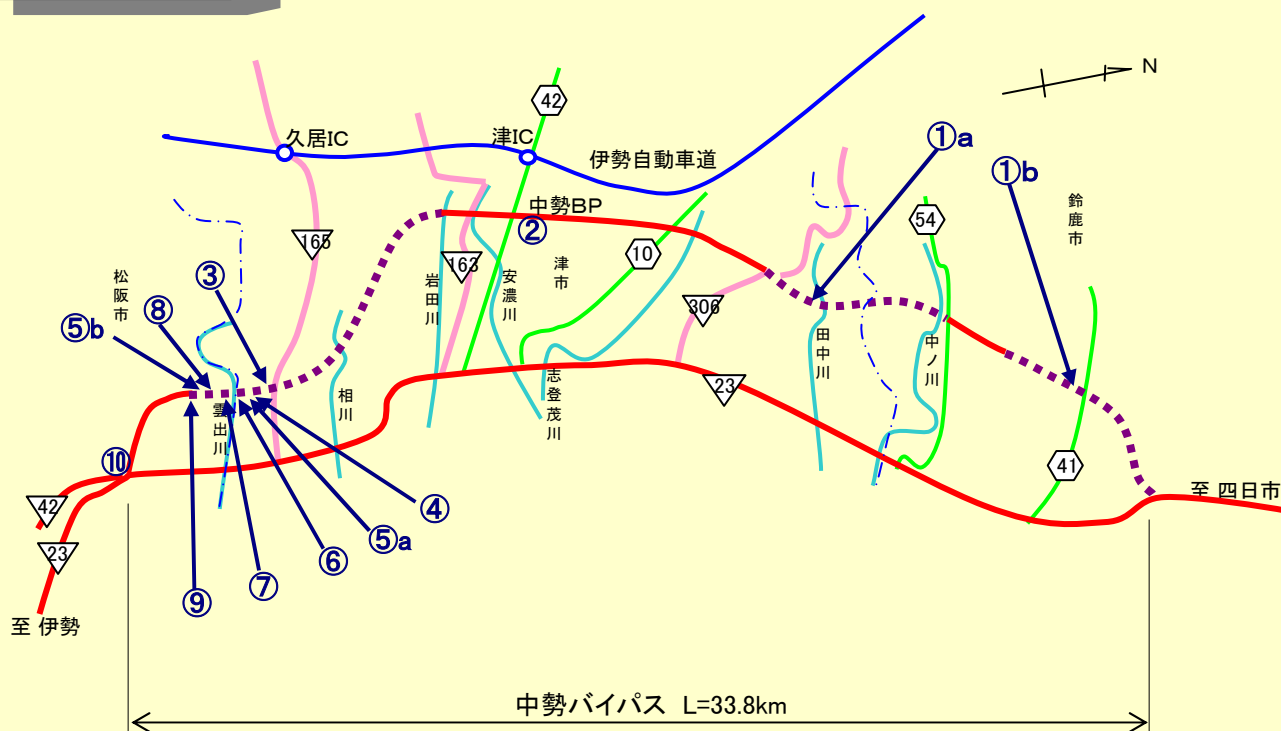
施工者 (株)田村組
TEL 0598-56-2089

現場代理人・監理技術者
小野 悟嗣

今月の予定工程



施工箇所見取図



【工事一覧表】

No	工 事 名	工 期	工 事 内 容	施 工 者
①	H18 23号中勢北部整備工事	～ H20, 3,25	a: 橋梁下部工・函渠工 1式、b: 函渠工 1式	朝日土木(株)
②	H19 23号津地区道路建設工事	～ H20, 3,27	道路土工・舗装工・防護柵工・区画線工 1式	三重農林建設(株)
③	H19 23号高茶屋地区道路建設工事	～ H22, 3,15	道路土工・カルバート工・擁壁工 1式	㈱間組
④	H18 23号木造避溢橋下部工事	～ H20, 3,28	橋梁下部工・基礎工 1式	東海・三重農林JV
⑤	H18 23号三雲久居跨道橋上部工事	～ H20,10,31	橋梁上部工 1式	昭和コンクリート工業(株)
⑥	H18 23号雲出川橋下部工事	～ H20, 6,30	橋梁下部工 1式	佐田建設(株)
⑦	H19 23号舞出避溢橋下部工事	～ H20,10,31	橋梁下部工・基礎工 1式	日本土建(株)
⑧	H18 23号嬉野道路建設工事	～ H20, 5,30	函渠工・橋梁下部工 1式	丸亀産業(株)
⑨	H18 23号嬉野側道舗装工事	～ H20, 3,14	舗装工・排水路工 1式	日本土建(株)
⑩	H19 23号小津側道整備工事	～ H20, 5,20	道路土工・地盤改良工・擁壁工・舗装工 1式	㈱田村組

ご覧になったご感想や
ご意見がございましたら
右記の連絡先まで
お寄せ下さい。

【連絡先】

〒510-0234
鈴鹿市江島本町39-8
三重河川国道事務所 鈴鹿国道出張所
tel 059-387-8470 fax 059-387-8471

または

〒514-1115
津市木造町310-8
中勢BP工事連絡協議会事務局(佐田建設(株)内)
tel 059-255-4587 fax 059-255-4588

本紙で紹介している工事の「今月の予定工程」は、
天候その他の事情により変更となる場合があります
のであらかじめご了承願います。